

広島西飛行場跡地に整備する多目的スポーツ広場の仕様等について

令和2年10月19日
都市圏魅力づくり推進課

1 概要

広島西飛行場跡地のスポーツ・レクリエーションゾーンに整備する多目的スポーツ広場について、広島市において実施している、測量・地質調査結果を踏まえた基本設計が概ね完了したため、施設の仕様や今後の整備スケジュールを報告する。

2 多目的スポーツ広場の整備内容について

平成29年3月に県と広島市で策定した「広島西飛行場跡地利用計画」に基づき、多くの県民・市民が利用できる施設となるよう、県大会以上の大会が開催できる施設として、広島市を整備主体に整備する。

(1) 施設規模

グラウンドサイズ：180m×200m

少年野球やソフトボールが同時に4面利用でき、それらが利用しない場合にはサッカーが2面（少年は4面）同時に利用可能。

(2) 付帯設備

広域からの集客や稼働率の向上に寄与する設備と、管理運営上必要となる次の設備を整備。

- ・人工芝（内野を除く全面）
- ・簡易照明設備
- ・防球ネット（バックネットを含む）
- ・管理棟、トイレ、用具倉庫 等

※裏面「計画平面図」, 「完成イメージ」を参照

3 整備スケジュール

令和2年度に実施設計を行い、令和3年度から造成工事、設備工事に順次着手し、令和5年度の完成を目指す。

工事	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
造成工事 (造成・インフラ)	県市調整 基本設計 実施設計	→		供 用 開 始	
上物工事 (人工芝・防球 ネット・植栽・舗装)			→		
設備工事 (照明)					→
設備工事 (管理棟・トイレ 等)			→		

※ 実施設計業務における検討結果によってはスケジュールが前後する場合があります。

